

質問事項	質問の要旨
<p>1 復興をより確かなものに</p>	<p>去る5月12日、日本国の総理大臣が来町、本町の復興状況を視察された。ハードスケジュールの短時間ではあったが、町長力の発現を感じたし、大いに成果があったと評価したい。</p> <p>5月15日、平成25年度、92兆円余の予算が成立。平成24年度補正予算と合わせた“15カ月予算”(105兆円)として過去最大級の規模とか。</p> <p>一般会計と別枠で東日本大震災の復興予算のための特別会計に4.3兆円余を計上。“大きなサイフ”は平成23年度3次の補正、平成24年度、平成25年度トータルで23兆円余になるようです。</p> <p>国民の理解の下、日本国が一丸となって応援してくれていることに感謝しなければならないと思います。平成25年度を初年度として25年間に亘り、所得税、住民税、法人税増税の財源に依るものです。</p> <p>しかし好事魔多しとも言えるが、またぞろ復興予算1.2兆円流用の報道があった。</p> <p>復興庁、財務省がさっそく取り組みを始めたようだが、“大きなサイフ”に穴が開くことが今後の復興に悪影響されることが危ぐされます。</p> <p>本町の復興は“日本丸”の動向、浮沈に大いに左</p>

質問事項	質問の要旨
	<p>右されざるを得ない。足元を確かめながら、一步一步、またスピード感を持ちながら、町民各位の安心感を与えながら進まなければならない。</p> <p>以下、伺います。</p> <p>(1) 本町の復興のために、トータルでいくら掛かるのですか。現在までと将来の予定金額は。また、どのように担保されているのですか。</p> <p>(2) 復旧は分かり易いが、復興というと具体的にはどこまでを想定しているのですか。</p> <p>例えば3階建ての駅舎は全て“大きなサイフ”でカバーされるのですか。また、出島架橋は難しいのですか。</p> <p>(3) ヒト、モノ、カネの確保が憂慮されます。物価動向、消費増税、景気動向、マンパワー不足、今後5～6年の世界情勢等々、心配すると限りがない。</p> <p>いずれにしても万全の心配りで対処すべきと思います。石橋を叩いて渡る覚悟と深淵な洞察力を。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>